科目名	強化演習 2						年度	2025	
英語科目名	Reinforcement Exercises 2						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経り	圣験の職種 クラブチー として従事		-ムにてサッカーコーチ \$	

【科目の目的】

他会場への移動ならびに練習試合において、日頃のサッカートレーニング、フィジカルトレーニング、ゲーム分析を通じ、 最大限のパフォーマンスを発揮を目指す。また、トライ&エラーをおこない、特にエラーについてはゲーム分析ならびト レーニングにて改善をし次戦では改善されたパフォーマンスが発揮できるようにする。

【科目の概要】

サッカーで強豪とされる地域への遠征ならびに練習試合を通して、チームの競技力向上を図ります。また、練習試合後に振 り返りを行います。

【到達目標】

- A. 個人としてのトライを行いエラーの理解のもとに修正できる B. チーム戦術の中で個人としてのトライを行いエラーの理解をもとに修正できる C. 試合に勝利するため協調、コミュニケーションがチームの一員としてとれ行動できる D. 他会場へ移動が発生する際のチームの一員としての振る舞いや行動、時間厳守が確実にできる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること(学生自身の十分な体調管理、ゲーム 環境の確認と設営)。夏季は熱中症対策を強化する(各自水分補給を行うこと、回数の確保)。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することはできない。

評価基準=ルーブリック						
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力	
到達目標 A	個人としてのトライを行 いエラーの理解をもとに 修正できる		個人としてのトライを行 いエラーの理解が理解で きる		個人としてのトライを行 いエラーの理解が理解で きない	
到達目標 B	チーム戦術の中で、個人 としてのトライを行いエ ラーの理解をもとに修正 できる		チーム戦術の中で、個人 としてのトライを行いエ ラーの理解ができる		チーム戦術の中で、個人 としてのトライを行いエ ラーの理解ができない	
到達目標 C	試合に勝利するため協 調、コミュニケーション がチームの一員としてと れ行動できる		試合に勝利するため協 調、コミュニケーション がチームの一員としてと れる		試合に勝利するため協 調、コミュニケーション がチームの一員としてと れない	
到達目標 D	他会場へ移動が発生する際のチームの一員として の振る舞いや行動時間厳 守が確実にできる		他会場へ移動が発生する 際のチームの一員として の振る舞いや行動時間厳 守ができる		他会場へ移動が発生する 際のチームの一員として の振る舞いや行動時間厳 守ができない	
到達目標 E						

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名	強化演習 2			年度	2025	
英語表記		Reinforcement Exercises 2					期
回数	授業テーマ	各授業の目的	各授業の目的 授業内容 到達目標=修得するスキル			評価方法	自己評価
	練習試合①		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える		
1	社会人		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	こ心を持っ	2	
地域リーグ		3 試合後 クールダウン、振返りを適切に行える					
練習試合②		1 試合準備 グラウンド準備、ウォーミングアップを適ち					
2 社会人 都県1部2部 リーグ		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	:心を持っ	2		
		3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	3 練習試合③ 大学		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切			
3			2 試合中	2 試合中 個人、チームのデーマを理解のもとトライ&エラー、向上・ てブレーが行える 3 試合後 クールダウン、振返りを適切に行える			
			3 試合後				
		1	1 試合準備 グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に				
4	4 練習試合④ クラブユース		2 試合中	試合中 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向」 てプレーが行える			
		,	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			
	44-7-7-1 A A		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切			
5	練習試合⑤ 高校		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	:心を持っ	2	
INIX			3 試合後				
練習試合⑥ 6 社会人	練習試合⑥		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切			
			2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	こ心を持っ	2	
	地域リーク		3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			
	練習試合⑦		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切			
7 社会人 都県1部	社会人 都県1部2部		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	こ心を持っ	2	
リーグ	// A /F > > > - > - >	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える		<u> </u>		
	○ △ 4€ EE ±è	他会場においても試合で勝利するために個人、チームがトライ&エラーを行い競技力を向上させる	こ 1 武古準備 クノワント準備、ワオーミングノッノを適切				
8	練習試合⑧ 大学		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上 てプレーが行える	こ心を狩っ	2	
			3 試合後	試合後 クールダウン、振返りを適切に行える			<u> </u>
	練習試合⑨		1 試合準備 グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向. てプレーが行える				
9	クラブユース				こ心を持つ	2	
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			<u> </u>
	練習試合⑩		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向よ		-	
10	高校		2 試合中	てプレーが行える	- 小を付う	2	
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			-
	練習試合⑪		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向上		1	
11	社会人 地域リーグ		2 試合中	てプレーが行える	76.510 >	2	
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			
	練習試合⑫ 社会人		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向よ		1	
12	都県1部2部		2 試合中	てプレーが行える		2	
	リーグ		3 試合後 クールダウン、振返りを適切に行える)-/- > 7		₩
	練習試合⑬		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向よ			
13	大学	-	2 試合中	てプレーが行える		2	
			3 試合後 クールダウン、振返りを適切に行える		1-4- > -	-	<u> </u>
, .	練習試合⑭		1試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向よ		_	
	クラブユース		2 試合中	てプレーが行える		2	
		-	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える	1-4- > -	-	<u> </u>
	練習試合⑮		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー、向よ			
	高校		2 試合中	てプレーが行える	- n c 11.7	2	
		┃ 、 2 パフォーマンス評	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			<u> </u>

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等